



3M™ ダイノック™ フィルム

## DGシリーズ (デザインガラスフィルム)

本誌P.15にて全品番のチップを掲載しております。  
 その他技術データの詳細についてはこちらをご覧ください。▶



製品説明書



取扱説明書

### 推奨する施工方法

通常の3M™ ダイノック™ フィルムや、3M™ ファサラ™ ガラスフィルム、3M™ スコッチテント™ ウィンドウフィルムとは施工方法が異なりますので、施工にあたっては以下の点にご注意ください。

- ガラス専用の装置による機械貼りをしてください。フィルムとガラスとの接着力を確保し、フィルムとガラスとの間への異物混入を避けてください。
- 手作業による貼り合わせを行う場合は、工場等で異物が混入しない環境で行い、水貼りをする場合は、完全に乾燥したことを確認した後に、現地に納入することを推奨します。水残り部分が乾燥後もシミのようになり意匠を悪化させる可能性があります。
- 現地での施工は前述の異物混入の他に、水残りの不具合（フィルムとガラスの間に施工液が僅かに残り、小さな水泡となりガラス面が曇って見える現象）が生じる可能性があるためお避けください。
- ガラス壁装材用途として使用する際に、水残りがあるとガラスとの接着が不十分で、据え付け施工後にガラスの自重でフィルムが剥がれる危険がありますので、十分に乾燥させてください。保管環境にもよりますが、貼付後1週間以上をお勧めします。
- 施工液にアルカリ系洗剤を使用した場合、粘着剤が黄変する可能性があります。必ず中性洗剤をご使用ください。

ガラス壁装材用途における据え付け施工にあたっては、以下の一般的な施工法を参考にしてください。  
 詳細は、右上のQRコードより、3M™ ダイノック™ フィルム DGシリーズの取扱説明書を参照してください。

※下記の表は、JASS-17(日本建築学会・建築工事標準仕様書17番・ガラス工事、2003年12月1日第4版)を引用しています。

### ガラス壁装材としての一般的な施工法

施工法		最大寸法	主支持材	補助材
一枚張り	接着構法	0.5㎡/枚	接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
一枚張り	接着・金物併用構法	2㎡/枚	受け金物(ビスまたは片長チャンネル) +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
連続積み張り	接着・金物併用構法	3㎡以下	片長チャンネル・隠し金物 +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
大板連続張り	接着・金物併用構法	5㎡以下かつ 長辺3m以下	片長チャンネル(上下) +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)

### 副資材について

施工にあたっては下記の副資材のご使用を推奨致します。これ以外のものを使用すると、フィルムが変色する場合があります。

接着剤	セメダイン POSシールマルチ ライトグレー
両面粘着テープ	積水化学工業 スポンジテープ#2310



3M™ ダイノック™ フィルム

## DPFシリーズ (プロテクトフィルム)

傷つけたくないところに貼るだけで3M™ ダイノック™ フィルムを衝撃から守る表面保護フィルム。  
 3M™ ダイノック™ フィルムの上から貼ってご利用いただけます。また再剥離が可能です。

### 製品仕様

品番	ロールサイズ	材料設計価格
DPF-100	W1,220mm × L25m	¥9,300/㎡

※特殊掛率品です。

※通常の3M™ ダイノック™ フィルムよりも伸びやすく、施工性が異なります。  
 ※プロテクトフィルムを上から貼ると不燃認定の範囲外になりますのでご注意ください。

